

おや もり うた

親守詩 深めよう 親子の絆



普段言えない親への想い。

子育てを経験し、改めて感じる親への想い。

介護を通じた親への想い。

今はもう伝えることのできない親への想い。

震災後のいまこそ親と子の愛と絆を

みなさんで再確認しましょう。

川柳募集

子から親への想いを伝える川柳を募集します！

募集要項

◆募集対象：小学生(4年生～6年生)・中学生・一般(高校生含む)の3部門を設定
※ただし、気仙沼市、南三陸町在住の方に限ります。

◆募集期間：平成28年8月26日(金)～平成28年9月9日(金)

◆表彰式：平成28年10月1日(土)開催

◆応募方法：以下、いずれかの方法でご応募ください。

●応募用紙にご記入の上、応募期間内に(一社)気仙沼青年会議所事務局へFAXまたは郵送でご提出
〒988-0084 気仙沼市八日町 2-1-11 気仙沼商工会議所 4F TEL/FAX 0226-23-1311

●(一社)気仙沼青年会議所ホームページの応募フォームより入力

<http://www.kesenuma-jc.or.jp/>

気仙沼青年会議所

検索

◆応募条件：①応募作品は「子から親へ愛の詩」をテーマに5・7・5の川柳とします。

②応募作品はご本人が創作された未発表のもの1句に限ります。

③作品の発表や出版に関する著作権は気仙沼青年会議所に帰属するのとし、事前の承諾なく作品及び作者名を
展示発表会やホームページ、その他の媒体で使用する場合があります。

◆表彰内容：★各部門で最優秀賞1点、優秀賞10点、特別審査委員賞

★表彰状の授与。受賞作品を新聞・雑誌等に掲載予定。

※現時点で、9月11日(日)気仙沼イオン1Fにて、上位作品による一般投票を行う予定がございます。

主催 (一社)気仙沼青年会議所

後援 気仙沼市・南三陸町・気仙沼市教育委員会・南三陸町教育委員会・(株)三陸新報社・
河北新報「リアスの風」・気仙沼ケーブルネットワーク(株)

10月1日 基調講演会



講師：高橋 史朗 氏

1950年 兵庫県龍野市(現たつの市)出身
 早稲田大学第一文学部卒
 早稲田大学大学院文学研究科教育学専攻修士課程修了後、
 スタンフォード大学フーバー研究所研究員
 などを経て、現在は、
 明星大学特別教授、玉川大学大学院講師、一般財団法人親学推進協会理事長
 を務めている。

～ 親守詩とは～

子守歌は親から子ですが、その逆もあってはよいのではないかと一般財団法人親学推進協会理事長である高橋史朗氏の想いをきっかけに、愛媛県松山市で生まれ、現在その試みは全国各地で様々な形を変え、引き継がれています。

2015年 親守詩受賞作品

小学生の部「最優秀賞」

『ハンバーグ ママせんぱいには かなわない』

小学生の部「高橋史朗賞」

『大仕事 がんばる父さん ささえたい』

中学生の部「最優秀賞」

『お父さん アルコールより 愛してよ』

中学生の部「塩沼亮潤大阿闍梨賞」

『俺が継ぐ 親父それまで がんばれよ』

一般の部「最優秀賞」

『忘れ物 同時に届く 母の愛』

応募用紙

気仙沼親守詩

「子から親へのあいこのうた」

5	7	5
---	---	---

5・7・5形式を用いてください。
 ※発音数です。文字数ではありません。ご注意ください。

ふりがな			年 齢	
お名前				
ご住所	〒			
ご連絡先	TEL	E-mail		
学校名/ご職業				
※未成年者応募の場合保護者の方のお名前とご連絡先のご記入をお願いします。				
保護者氏名:			連絡先:	
保護者住所:				

応募先・お問い合わせ先 (一社)気仙沼青年会議所

宮城県気仙沼市八日町2-1-11 気仙沼商工会議所4F TEL/FAX 0226-23-1311
<http://www.kesenuma-jc.or.jp/> E-mail kjc423@kesenuma-jc.or.jp